

ろう者と聴者が共につくる日本唯一の人形劇団

7.18 sat

13 時開演

愛は魔法を  
超えるのか

デフ・パペットシアター・ひとみ

結成45周年記念作品

KRABAT

原作

オトフリート・  
プロイスラー

『クラバート』

脚本・演出

扇田拓也 (空観)

T O K U S H I M A

in 海陽町



デフ・パペットシアター・ひとみ 結成 **45** 周年記念作品

人形劇

# クラバート

KRABAT

STORY

年に一度の**大みそか**、この水車小屋では決まって誰かが**命**を落とす。  
おかしいことだと分かっている、誰もそれを変えられない。  
今日の自分が生き残るために、そして**水車小屋**の親方が与えてくれる  
【**魔法の言葉**】の力に魅せられて。これは、少年**クラバート**の**成長**と  
職人たちの**友情**、そして強大な力に立ち向かう**愛**を描く物語。  
**言葉の力がものをいう魔法の世界でクラバートが選び取ったのは――。**



デフ・パペットシアター・ひとみとは？

ろう者と聴者が共同で活動する人形劇団。1980年結成以来、  
お互いの感性を融合させた、セリフに頼らない視覚的な表現スタイルが  
特徴です。国内外で公演を行い、多様な個性が響き合う舞台を創造しています。

原作 オトフリート・  
プロイスラー  
『クラバート』  
中村浩三訳（偕成社）



脚本・演出 扇田拓也（空観）

出演 デフ・パペットシアター・ひとみ

STAFF 人形美術：榎本トオル 本川東洋子 舞台美術：杉山至 音楽：やなせけいこ  
照明：木藤歩 ろう表現監修：那須映里  
宣伝イラスト：4co 宣伝美術：郡司龍彦 企画・制作：（公財）現代人形劇センター

Krabat by Otfried Preußler Copyright © 2007 by Otfried Preußler  
Japanese language live stage puppet performance rights licensed by Bühnenverlag Weitendorf GmbH, Hamburg, through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo

日時

2026年7月18日（土）13時～14時30分（90分）

※開場12時30分【自由席】

場所

阿波海南文化村 文化館ホール

（徳島県 海部郡 海陽町 四方原字 杉谷73番地）

料金

【前売】一般1,000円、高校生以下500円 ※6/1から販売開始 ※ネット予約（上記QRコード）の  
場合は、当日に料金をお支払いいただきます  
【当日】一般1,300円、高校生以下500円

チケット購入・お問い合わせ：阿波海南文化村（海陽町教育委員会）☎0884-73-3100



## 関連企画「音づくりワークショップ」

本公演の開催を記念して、音に関するWSを実施！講師は劇団結成当初から作品の  
音楽を担当する、やなせけいこさん。やなせさんが、ろう者と共に活動する中で感じた  
ことを伝えたいと思い、企画されたWSです。劇団が提唱する“目で見て体で感じる音  
楽”とは!? 参加無料です。ぜひご参加ください。（※先着25名）

日時：7/18（土）10時～11時（60分） 場所：阿波海南文化村 文化館大会議室

## 子ども食堂

（一社）ふらっとが所縁のある大学生たちと共に、  
子ども食堂をオープンします。公演とあわせて  
食事や多世代交流をお楽しみください。

【日時】7/18（土）11時～13時

【場所】阿波海南文化村 三幸館

主催：クラバート公演実行委員会（海陽町教育委員会、手話サークルつくしんぼう、一般社団法人ふらっと、劇団レインボー）、公益財団法人現代人形劇センター  
助成：公益財団法人徳島県文化振興財団 文化振興基金、公益財団法人ウェスレー財団、公益財団法人ノエビアグリーン財団、公益財団法人森村豊明会

ウェスレー財団  
Wesley Zaidan

公益財団法人  
ノエビアグリーン財団  
NOEBIA GREEN FOUNDATION

森村豊明会